



平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月3日
東

上場会社名 川口化学工業株式会社 上場取引所
 コード番号 4361 URL <http://www.kawachem.co.jp>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 山田吉隆
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 荻野幹雄 (TEL) 048-222-5171
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年11月期第1四半期の連結業績(平成26年12月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	1,525	△1.7	△5	—	△3	—	△2	—
26年11月期第1四半期	1,552	10.0	20	—	18	—	11	210.2

(注) 包括利益 27年11月期第1四半期 △1百万円(—%) 26年11月期第1四半期 9百万円(△27.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第1四半期	△0.25	—
26年11月期第1四半期	0.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
27年11月期第1四半期	5,770	1,535	1,535	1,535	26.6
26年11月期	5,997	1,573	1,573	1,573	26.2

(参考) 自己資本 27年11月期第1四半期 1,535百万円 26年11月期 1,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の連結業績予想(平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,700	11.0	25	△27.7	20	△33.3	15	△23.0	1.23
通期	7,500	11.5	65	10.1	55	△17.5	45	22.3	3.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年11月期1Q	12,200,000株	26年11月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	27年11月期1Q	19,051株	26年11月期	17,915株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年11月期1Q	12,181,706株	26年11月期1Q	12,182,085株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、海外では中国をはじめとするアジア経済において今後の拡大が期待されるものの、経済成長率は鈍化しており、先行きについては不透明な状況が継続しています。

日本国内では、当社の関係する自動車関連業界において、国内の自動車生産販売台数が前年を下回る状況が継続しており、タイヤ生産は前年並みであるものの、ゴム工業用品の月別生産量は前年同期比減少で推移しています。

このような状況の下、当社グループは国内外の顧客の需要変動に対応した生産販売を行い、最近の為替環境から東南アジアを中心とする海外販売の積極展開を実施するとともに、生産合理化並びに新規受託生産製品の製造販売に注力しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15億25百万円（前年同期比1.7%減）営業損失は5百万円（前年同期は20百万円の営業利益）、経常損失は3百万円（前年同期は18百万円の経常利益）、四半期純損失は2百万円（前年同期は11百万円の四半期純利益）となりました。

(部門別の概況)

<ゴム薬品>

ゴム薬品の分野は、日本国内では、タイヤ・合成ゴム用途と一部の特殊ゴム薬品の売上を伸ばしましたが、工業用ゴム部品向けにおいて、昨年4月の消費税増税による反動減の影響が当期も継続し、国内自動車生産が低調であることから、全体では前年同期比で売上が減少しました。

輸出では、為替が円安で推移したことや、中国をはじめとする東南アジアでの販売活動に注力し、主力商品を中心に受注が拡大したこと、売上が伸びました。

この結果、この部門合計の売上高は9億59百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

<樹脂薬品>

樹脂薬品の分野は、主要需要先の国内外のアクリル酸・アクリル酸エステル・メタクリル酸の需要が全体では穏やかに拡大する中、国内アクリル酸生産の復調により、売上を伸ばしました。

また、海外市場への販売を強化し既存の顧客への販売を維持拡大するとともに、新規顧客の開拓を行い売上を伸ばしました。

この結果、この部門合計の売上高は2億30百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

<中間体>

界面活性剤中間体は顧客の生産がやや低調となったことから前年同期比で売上が減少しました。染顔料中間体は顧客需要に応じた生産販売を行い前年並みの売上となりました。農薬中間体は受注減少の品目があったものの、主要品目で顧客の需要増加に対応した生産販売を行い、全体として売上を伸ばしました。医薬中間体機能性化学品は一部品目で受注増加があったものの、主要品目で売上が第2四半期以降となったことから前年同期比で売上が減少しました。

この結果、この部門合計の売上高は1億21百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

<その他>

環境用薬剤は今年に入り当社納入先の需要が減少したため、売上が減少しました。潤滑油向け薬品は輸出分を含め自動車関連産業の回復により売上が全体としては増加し、前年同期を上回りました。新規用途向け薬品は、品目により増減がありましたが、新規受注の獲得に注力したことから、全体では売上が増加しました。

この結果、この部門合計の売上高は2億13百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては57億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億27百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が2億6百万円、受取手形及び売掛金が76百万円、有形固定資産が44百万円減少したことに対し、たな卸資産が1億7百万円増加したことによります。

負債につきましては42億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億89百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億円、流動負債その他の未払費用が94百万円減少したことによります。

純資産につきましては15億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が39百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年11月期の連結業績予想につきましては、平成27年1月15日に公表いたしました連結業績予想の数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	476,283	270,106
受取手形及び売掛金	2,295,861	2,219,717
商品及び製品	731,009	829,954
仕掛品	297,084	317,521
原材料及び貯蔵品	292,278	280,401
その他	29,848	20,291
貸倒引当金	△2,295	△2,221
流動資産合計	4,120,071	3,935,771
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	848,051	804,752
その他(純額)	764,838	763,338
有形固定資産合計	1,612,890	1,568,091
無形固定資産		
その他	7,491	7,110
無形固定資産合計	7,491	7,110
投資その他の資産		
その他	259,056	261,065
貸倒引当金	△1,717	△1,641
投資その他の資産合計	257,338	259,423
固定資産合計	1,877,720	1,834,625
資産合計	5,997,792	5,770,397
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,271,401	1,170,416
短期借入金	1,070,000	1,170,000
1年内返済予定の長期借入金	204,533	394,531
未払金	265,642	177,797
未払法人税等	5,618	2,137
未払消費税等	30,304	20,227
賞与引当金	-	37,674
役員賞与引当金	10,000	-
その他	164,269	64,908
流動負債合計	3,021,768	3,037,692
固定負債		
長期借入金	884,591	674,700
役員退職慰労引当金	70,453	67,609
退職給付に係る負債	301,360	311,412
その他	146,154	143,291
固定負債合計	1,402,558	1,197,013
負債合計	4,424,326	4,234,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	58,437	58,437
利益剰余金	882,650	843,116
自己株式	△7,087	△7,264
株主資本合計	1,544,000	1,504,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,474	17,846
為替換算調整勘定	13,989	13,555
その他の包括利益累計額合計	29,464	31,401
純資産合計	1,573,465	1,535,690
負債純資産合計	5,997,792	5,770,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
売上高	1,552,363	1,525,670
売上原価	1,309,478	1,315,363
売上総利益	242,885	210,306
販売費及び一般管理費	222,178	216,302
営業利益又は営業損失(△)	20,706	△5,996
営業外収益		
受取利息	35	65
受取配当金	370	365
不動産賃貸料	2,254	2,061
受取補償金	-	3,687
貸倒引当金戻入額	161	149
その他	855	1,613
営業外収益合計	3,677	7,943
営業外費用		
支払利息	4,951	4,464
為替差損	688	1,233
その他	255	197
営業外費用合計	5,896	5,896
経常利益又は経常損失(△)	18,488	△3,948
特別利益		
特別利益合計	-	-
特別損失		
特別損失合計	-	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	18,488	△3,948
法人税、住民税及び事業税	1,250	510
法人税等調整額	6,214	△1,470
法人税等合計	7,464	△960
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	11,023	△2,988
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,023	△2,988

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	11,023	△2,988
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,160	2,371
為替換算調整勘定	19	△434
その他の包括利益合計	△1,141	1,936
四半期包括利益	9,881	△1,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,881	△1,051
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループにおいては、有機化学工業薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。